



先代たちの想いと味 信頼する仲間と共に守っていく

河内屋蒲鉾(株)
代表取締役社長
河内屋 仁 さん

嘉永元年創業以来170有余年受け継がれてきた伝統の味を、6代目として守り続けている。かまぼこ型のエアコンや営業車を作るなどユニークなアイディア満載のブログも必見。



災害当時。近くの道も川のように

宇和島名産のかまぼこ、じゃこてん、あげ巻などを製造・販売している河内屋蒲鉾。江戸時代から地元こだわりの味を守ってきた伝統の味を作り出す老舗を災害が襲いました。

河内屋さんは、発災の前日も営業に出ており、帰宅したのは朝方。少し休んでふと外を見ると、川の流れが速くなっていることに気が付きました。間もなく川が氾濫し始め、溢れる水は店の中へ入り、徐々に上へと浸水してきました。

消防団に所属する河内屋さんは、信頼する従業員から「お店は任せて、社長は消防団へ行ってく



揚げたてのじゃこ天も味わえます

ださい」と言われ安心して店を任せ、活動に向かったと当時を振り返ります。店舗の清掃や壊れた機器の再整備や地域の土砂撤去などの復旧作業は大変でしたが、全国各地の仲間たちから支援物資が届き、共に作業を行うみんなと力を合わせて乗り越えてきました。

オンライン販売などの時代に合わせた方法も取り入れながら、現在も老舗の味を守り続ける河内屋さんは「信頼する仲間たちとともにこれからもこの味を守り続けていきます」と力強く語ってくれました。